

T J Nシリーズ

UV チヂミインキ 特許第 3004897 号 [艶消し表面の形成方法] 登録日 平成 11 年 11 月 19 日

TJN シリーズは、通常の UV 硬化装置にチヂミシステムを追加して 2 段階硬化することにより、印刷膜面が美しいチヂミ模様に仕上がるインキです。

タイプ

ウレタンアクリレート系

UV 硬化型 (専用チヂミ装置が必要)

用途

紙、塩化ビニル板、ステッカー、ポリカーボネート板、易接着 PET 等に直接印刷できます。

特徴

印刷膜面が美しいチヂミ模様になります。

光を透過させるような用途に使用すると、一段と高級感を増すことができます。

種類

TJN メジューム A	標準品
TJN メジューム H	高粘度品 厚盛り仕上げ用
TJN メジューム L	低粘度品 粘度調節用
TJN メジューム T	高粘度品 透明性・耐候性に優れたタイプ

* カラーペースト (SOX) を少量 (3% 以下) 添加することにより、薄い着色もできます。

希釈

一般的にそのまま印刷できるような粘度に調整してありますが、粘度を下げる必要がある場合は、“ TJN メジューム L ” またはレジューサー “ UV-8071 ” をお使いください。レジューサーは過剰に添加すると印刷被膜物性が悪くなります。ご注意ください。

洗浄溶剤

T-15/ T-31

印刷

スクリーンメッシュ テトロンまたはナイロンの 100 メッシュを標準としてお勧めします。

硬化条件

チヂミ装置 + UV 硬化装置 コンベアスピード 5m/分 (標準)

積算光量 300mj/c m²以上

チヂミ模様の調整

チヂミ模様は、各種印刷条件により変化します。

	細かい模様	粗い模様
インキ膜厚	薄い	厚い
コンベアスピード	速い	遅い
インキの粘度	低い	高い
チヂミ照射ランプの距離	遠い	近い
チヂミ照射ランプの灯数	少ない(2灯)	多い(3灯以上)

その他

- ・密着しない素材に印刷する場合は、SG740、ACT、PAL 透明等のインキをアンダーコートすることで、密着させることができます。
- ・インキの膜厚が薄すぎたり、チヂミ装置の照射距離が遠すぎたりすると、チヂミ模様が発生しないことがあります。ご注意ください。

参考資料 (性能表は弊社での試験値であり、性能を保証するものではありません。)

印刷被膜性能表

試験項目		試験内容	評価
硬度		鉛筆硬度 45° (荷重 1kg)	H
密着性		クロスカットセロテープ剥離	100/100
耐熱性		80 中に 24 時間	異常なし
耐水性		水道水中に 24 時間	異常なし
耐酸性		10%塩酸水溶液中に 24 時間	異常なし
耐アルカリ性		10%水酸化ナトリウム水溶液中に 24 時間	異常なし
耐煮沸性		沸騰水中に 7 時間	異常なし
耐メタノール摩耗性		漬した布で往復摩耗 50 回 (荷重 1kg)	異常なし
耐候性	TJN メジューム A	セノ・ウェザ・ォメ-ター 400 時間照射	合格
		セノ・ウェザ・ォメ-ター 600 時間照射	わずかに艶引け
		セノ・ウェザ・ォメ-ター 800 時間照射	わずかに艶引け
		セノ・ウェザ・ォメ-ター 1000 時間照射	艶引け
	TJN メジューム T	セノ・ウェザ・ォメ-ター 1500 時間照射	合格

試験条件

インキ : TJN メジューム A / TJN メジューム T
 素材 : PC 板 / 塩ビステッカー
 スクリーン : テトロン 90 メッシュ
 スキージ : ウレタン中硬
 印刷 : 手刷り
 硬化 : チヂミ装置 (2 灯) + UV 硬化装置 (80W/cm² 1 灯 コンベアスピード 3m/min.)